

# 看護実践力を高めるDXの今とこれから： データ・デジタル技術の戦略的活用のヒントを学ぼう

配信  
期間

2023年3月29日正午～5月31日予定

## 開催趣旨

AI、IoTなどのデジタル技術活用が各分野で進んでおり、医療においても持続可能なヘルスケアシステムの構築、ケアの個別最適化等を目的としたデジタル技術の導入が広がりをみせています。このような技術が社会システムや生活に変革をもたらすプロセスと結果はデジタルトランスフォーメーション(DX)と呼ばれ、DXにおいて看護には人々の健康のための効果的・効率的なデジタル技術利用を促す役割が期待されます。

本セミナーはこれからDXに携わられる方、すでにDXの一員

として推進されている方など、様々なお立場の方を対象としています。セミナーでは、まずデジタル技術を用いながら看護の実践知をどのように可視化、伝承するかについてご説明いただきます。そのうえで、あらゆるケア対象、場面において看護実践力を高めるためにデジタル技術を開発、活用している研究者から、実際の研究事例をご紹介します。

看護学分野において様々にDXへ携わられるみなさまにとって、本セミナーがよりよい看護実践を創り出す研究展開のための新たな選択肢をもたらすことを願っております。

## セミナープログラム

**オープニング** 講師：仲上 豪二郎先生 東京大学大学院医学系研究科老年看護学 / 創傷看護学分野 教授  
日本看護科学学会理事・若手研究者活動推進委員会委員長

### 1. 看護の実践知を伝承する、看護実践力を高めるDX

講師：小林 美亜先生 山梨大学大学院総合研究部医学域臨床医学系(附属病院 病院経営管理部) 特任教授

### 2. 看護実践DX最前線

#### 1) その人らしさを支える 難病看護ケアの確立

講師：中山 優季先生 東京都医学総合研究所 難病ケア看護ユニット ユニットリーダー

#### 2) 生体センシングによる点滴等自己抜去防止システムの開発

講師：雨宮 歩先生 千葉大学大学院看護学研究院 講師

#### 3) 重症系部門システムのデータ活用によるDXへの期待 — 経過記録を用いたAI開発 —

講師：西 亮太先生 国立国際医療研究センター医療情報基盤センター 上級研究員

#### 4) 慢性疾患患者の在宅療養を支えるテレナーシング

講師：金盛 琢也先生 浜松医科大学医学部看護学科臨床看護学講座老年看護学 講師

#### 5) ベンチャー協働・デジタル技術活用で全国に看護を届ける

講師：加澤 佳奈先生 広島大学大学院医系科学研究科 特任講師 / 日本看護科学学会若手研究者活動推進委員会委員

**クロージング** 講師：亀井 智子先生 聖路加国際大学大学院看護学研究科老年看護学 教授  
日本看護科学学会理事・表彰論文選考委員会委員長・若手研究者助成選考委員会委員長

## 講師紹介



### 仲上 豪二郎

東京大学大学院医学系研究科  
老年看護学/創傷看護学分野 教授  
日本看護科学学会理事・  
若手研究者活動推進委員会委員長

2004年3月 神戸大学卒業(学士(保健学)取得)  
2004年4月 東京大学大学院医学系研究科  
健康科学・看護学専攻修士課程入学  
同上修了(修士(保健学)取得)  
2006年3月 同博士後期課程入学  
2006年4月 同上修了(博士(保健学)取得)  
2009年3月 日本学術振興会特別研究員DC2  
2007年4月 東京大学大学院医学系研究科  
2009年4月 老年看護学分野助教  
同講師  
2010年4月 カリフォルニア大学ロサンゼルス校  
2013年4月 看護学部客員研究員  
~2014年3月 東京大学大学院医学系研究科  
2017年4月 老年看護学分野准教授  
2022年4月 同教授、現在に至る



### 小林 美亜

山梨大学大学院総合研究部  
医学域臨床医学系  
(附属病院 病院経営管理部)  
特任教授

1995年 聖路加看護大学(現:聖路加国際大学)  
卒業後、看護師、助産師の臨床経験を経て、  
ニューヨーク大学大学院博士課程修了(Ph.D  
取得)。慶應義塾大学医学部 医療政策・管理学  
教室助手、国際医療福祉大学小田原保健医療  
学部講師、東京大学医学部附属病院国立大学病院  
データベースセンター副センター長、国立病院  
機構本部診療情報分析部主任研究員、千葉大学  
医学部附属病院医療の質向上本部特命病院教授、  
静岡大学創造科学技術大学院 特任教授等を経て  
現職。



### 中山 優季

東京都医学総合研究所  
難病ケア看護ユニット  
ユニットリーダー

東京女子医科大学看護短期大学卒業、東京医科  
歯科大学医学部保健衛生学科看護学専攻編入・  
卒業後、東京女子医科大学病院脳神経センター  
勤務。学生時代より、ALS療養者のボランティア  
活動に携わる。2002~2007年、東京都立保健  
科学大学大学院修士課程、博士課程修了。この間、  
NPO法人にて吸療法講座企画運営や訪問看護振興  
財団にて看護専門相談業務にも従事。2007年  
から東京都神経科学総合研究所(現、公益財団  
法人東京都医学総合研究所)勤務。2015年、難病  
ケア看護プロジェクトリーダー、2020年難病ケア  
看護ユニットリーダーとして、難病療養者の病態  
生理に基づく看護ケア技術開発や療養支援体制  
構築に向けた研究活動を推進している。



### 雨宮 歩

千葉大学大学院看護学研究院  
講師

2004年3月 千葉大学看護学部 卒業  
2004年4月~2011年3月 東京大学医学部附属病院 看護師  
2011年4月~2016年3月 東京大学大学院医学系研究科  
健康科学・看護学専攻修士課程、博士課程  
2014年4月~2015年12月 日本学術振興会特別研究員(DC2)  
2016年1月~2022年9月 千葉大学大学院看護学研究院 助教  
2021年9月~現在 千葉大学フロンティア医工学センター(兼務)  
2022年10月~現在 千葉大学大学院看護学研究院 講師



### 西 亮太

国立国際医療研究センター  
医療情報基盤センター  
上級研究員

卒後、NTT東日本関東病院のICUに勤務。2012年  
に国立国際医療研究センター病院に転職。生活  
習慣病棟(主に循環器内科、心臓血管外科)、  
救命救急センター勤務を経て2022年より国立  
国際医療研究センター 医療情報基盤センターに  
転職、上級研究員としてセンター全体の情報シス  
テム、レジストリ・データベース、情報セキュリティ、  
情報ネットワークの統括業務に従事する。  
国立看護大学校研究課程部前期課程(看護情報・  
管理学)修了。医療情報技師。



### 金盛 琢也

浜松医科大学医学部看護学科  
臨床看護学講座老年看護学  
講師

2013年聖路加看護大学大学院博士前期課程  
修了。  
2014年聖路加国際大学大学院看護学研究科  
(助教)、2018年日本赤十字豊田看護大学看護  
学部(講師)を経て、2020年より現職。



### 加澤 佳奈

広島大学大学院医系科学研究科  
特任講師  
日本看護科学学会  
若手研究者活動推進委員会委員

2005年広島大学医学部保健学科看護学専攻卒業、  
独立行政法人国立病院機構 呉医療センター、広島  
大学病院等を経て、2014年広島大学大学院医歯  
薬保健学研究院成人看護開発学 助教。2020年  
10月より現職。  
2012年慢性疾患看護専門看護師認定。

慢性疾患患者のセルフマネジメント能力向上を  
目指したテレナーシング、テレナーシングに携わる  
人材育成、認知症を軸とした地域社会づくりなど  
に関する研究、教育に携わってきた。  
<https://researchmap.jp/kkazawa>



### 亀井 智子

聖路加国際大学大学院  
看護学研究科老年看護学 教授  
日本看護科学学会理事・  
表彰論文選考委員会委員長・  
若手研究者助成選考委員会委員長

前・聖路加国際大学  
WHO看護開発協力センター長  
日本在宅ケア学会理事長、日本混合研究法学会  
理事・編集委員長、日本世代間交流学会理事・副  
編集委員長、日本遠隔医療学会運営委員会等を  
務める。

本セミナーは看護基礎教育課程(大学、短期大学、専門学校等)に在籍する学生の  
皆さんも聴講できます! 最新の研究をのぞき、ワクワクする研究のテーマやヒントを  
見つけてみてください!

以下のような学生の皆さんにお勧めします

- 社会をよりよくしていくことに貢献している看護学の研究を知りたい
- 将来、看護学の研究者を目指したい
- 学部時代から研究に意欲的に取り組んでみたい
- 看護学の研究コミュニティをのぞいてみたい

